

海上保安庁長官挨拶

海上保安庁は、1948年に海上の安全と治安の確保を任務として設立され、海上における犯罪の取締り、領海警備、海難救助、環境保全、災害対応、海洋調査、船舶の航行安全等に取り組んで参りました。

海上保安庁発足以来、脈々と受け継がれる「正義仁愛」の精神を継承しつつ、海上保安体制の更なる強化により「現場力」を高めるとともに、国際連携を強化し、法の支配に基づく「平和で豊かな海」を次世代に継承すべく、職員一丸となって取り組んで参ります。



第47代 海上保安庁長官

石井 昌平